

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第4区分
【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2002-260253(P2002-260253A)
【公開日】平成14年9月13日(2002.9.13)
【出願番号】特願2002-15589(P2002-15589)
【国際特許分類第7版】
G 1 1 B 7/09
【F I】
G 1 1 B 7/09 C

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月14日(2005.1.14)

【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

光ディスク・ドライブにおいて半径方向トラック信号を生成する方法において、光ディスク上に少なくとも3つの光スポットを集束させるステップであって、前記スポットの中心間の間隔が光ディスク上のトラックのピッチの約4分の1であることからなる、ステップと、

少なくとも3つの信号を生成するステップであって、それぞれの信号が、前記光ディスクの1つのスポットから反射された光から生成されることからなる、ステップと、

前記信号を組み合わせ、前記スポットのうち1つからの前記信号の振幅における一定のオフセットを実質的に除去するステップを含む方法。

【請求項2】

前記スポットの中心間の前記間隔が、前記光ディスク上のトラックのピッチの4分の1の意図された間隔を有し、前記意図された間隔にはある範囲が存在する、請求項1の方法。

【請求項3】

前記スポットの中心間の前記間隔が、前記光ディスクのトラックのピッチの8分の1から8分の3の範囲内である、請求項1の方法。

【請求項4】

前記スポットのうち2つからの信号の組み合わせから形成された信号の位相が、第3のスポットからの信号の位相に対して、該第3のスポットからの信号の周期の8分の1から8分の3の範囲内でオフセットされる、請求項1の方法。